

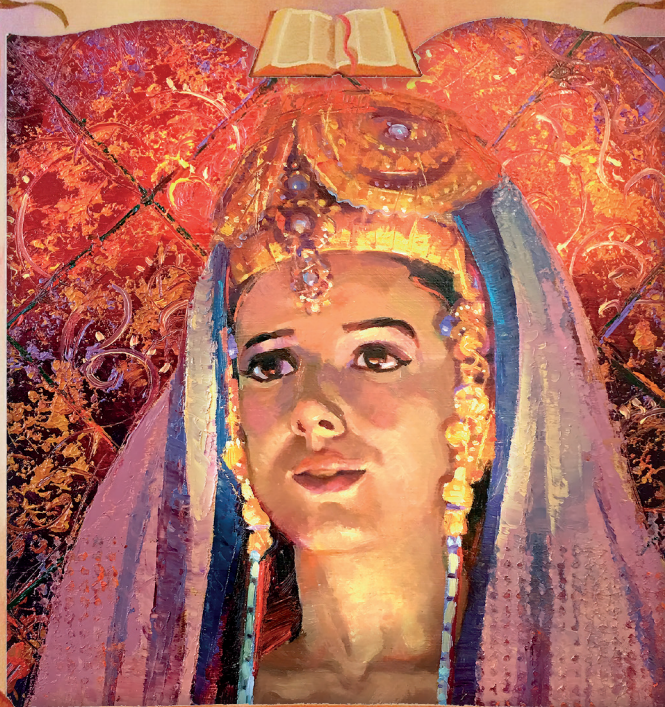
# 勇気あるエステル

エステルはペルシャの女王でした。王は、エステルがユダヤ人だと知りませんでした。王には、ユダヤ人をきらっている悪い友達がありました。その人は王をだまして、国中のユダヤ人を殺すべきだと言わせました。エステルは、自分の民を救ってくれるように王に願うことにしました。でも、王座に上がれば殺されるかもしれない。エステルは、ユダヤ人たちに自分のために断食してくれるようにたのみました。エステルが夫である王の前に行ったとき、王は喜んでむかえてくれました。エステルは王と王の友達を夕食会にまねきました。その席で、王に自分がユダヤ人であることを話しました。王は法律を変えることはできませんでしたが、ユダヤ人たちに、自分たちを守ることをゆるしてくれました。神の助けによって、エステルは自分の民を救うことができたのです！



「女王エステル」レベッカ・C, 8才 (ベネズエラ, アラグア)

エステルについてエステル2-8章を読みましょう。



エステル

エステルは勇気があり、神を信じていました。  
わたしも勇気を持って、  
正しいことのために立ち上がることができます。

- エステル4:14の最後の部分を暗記しましょう。
- <https://www.lds.org/children/videos/scripture-stories/old-testament/45-esther?&lang=jpn>で、旧約聖書のビデオの第45章を見ましょう。
- お父さんやお母さんがきよかしてくれたら、心配な人のために断食しましょう
- わたしは、次のようなことをして勇気ある人になれます。

---



---